

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 委託事業提案書

凡例

青字：記入例

赤字：注記

記入要領

提案書太線枠内に記入すること。

枠内で不足する場合は，全体で1枚を限度として，別紙を添付すること。

平成18年4月

国立情報学研究所

様式 1

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 委託事業提案書

平成 18 年 5 月 1 日

学術コンテンツ運営・連携本部 御中

(名 称) ○○大学

(申請者) ○○ ○○ 印

別紙のとおり、下記の次世代学術コンテンツ共同構築事業の委託事業を提案いたします。

記

☒	事業領域 1：機関リポジトリ構築・運用事業（様式 1～3）
☐	事業領域 2：先端的研究開発事業（様式 1～4）
☐	事業領域 1 及び事業領域 2（様式 1～4）

（該当するものに○印をつけて下さい。）

様式 2. 申請機関・リポジトリ概要

1. 申請機関

機関名	〇〇大学
事業領域	共 通

機 関 名	国立大学法人〇〇〇〇大学
-------	--------------

所 在 地	〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センタービル TEL : 03-(4212)-2000 FAX : 03-(4212)-2375 E-Mail : sample@sample.ac.jp http://www.sample.ac.jp/
代 表 者	職名 : 学長 氏名 : 〇〇 〇〇
責 任 者	○業務責任者 職名 : XX 図書館長 氏名 : ☆☆ ☆☆ TEL : 0XX-(XXX)-XXXX FAX : 0XX-(XXX)-XXXX E-Mail : star@sample.ac.jp
	○事務責任者 職名 : 庶務課長 氏名 : △△△△△ TEL:0XX-(XXX)-XXXX FAX : 0XX-(XXX)-XXXX E-Mail : triangle@sample.ac.jp

2. 実施体制

- ・ 全学的な実施体制について図表等を用いて簡潔に記述して下さい。
- ・ 他大学と連携する場合，具体的な大学名，役割分担等について明確に記述して下さい。

他機関との連携体制

有

無

3. 機関リポジトリ

名 称	〇〇大学知的資産発信システム
U R L	http://xxxxx.sample.ac.jp/
一般公開	2005 年 4 月 1 日

(1) システム概要

- ・ システム構成及び学内外のシステムとの連携について図示して下さい。

(2) コンテンツ収録状況

上段に機関リポジトリに収録されるメタデータ（書誌データ等の2次情報）の数を記入し、下段にメタデータからリンクされるコンテンツ本体の数を記入して下さい。コンテンツ本体は、機関リポジトリに収録されたもの、もしくは自大学内の組織が責任を持って運用する他のサーバに収録されたものに限ります。

一般に公開するメタデータ及びコンテンツ本体の数を（ ）内に記入して下さい。一定期間非公開のコンテンツは含まないで下さい。

分類にないコンテンツや特に明記したいコンテンツについては、表の空欄に適宜記入して下さい。

選定に当たっては、コンテンツ本体の公開方法に重点を置き、一般公開される場合を評価します。

収録数

分 類	現有数	登録予定数	
		平成 18 年	平成 19 年
学術雑誌論文	()	()	()
	()	()	()
雑誌論文	()	()	()
	()	()	()
学位論文	()	()	()
	()	()	()
紀要論文	()	()	()
	()	()	()
会議発表資料	()	()	()
	()	()	()
テクニカルレポート	()	()	()
	()	()	()
科研報告書	()	()	()
	()	()	()
COE 報告書	()	()	()
	()	()	()
その他の研究報告書	()	()	()
	()	()	()
プレプリント	()	()	()
	()	()	()
図書	()	()	()
	()	()	()
図書の一部	()	()	()
	()	()	()
貴重書	()	()	()
	()	()	()
特殊コレクション	()	()	()
	()	()	()
教材	()	()	()
	()	()	()
シラバス	()	()	()
	()	()	()
講義収録ビデオ	()	()	()
	()	()	()

実験・観測データ	()	()	()
	()	()	()
統計データ	()	()	()
	()	()	()
ファクトデータ	()	()	()
	()	()	()
特許情報	()	()	()
	()	()	()
ソフトウェア	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
	()	()	()
合 計	()	()	()
	()	()	()

(3) システム運用体制

- ・ 体制について学内教職員，外部委託等の分担を明確に記述して下さい。

様式 3. 事業計画書

1. 事業概要

機関名	〇〇大学
事業領域	共通

事業の目的

- ・ 本事業で達成する目標，成果を明確に箇条書きで記述して下さい。

年次計画：平成 18 年度

- ・年度毎に事業の実施計画を具体的に記述して下さい。
- ・実施する事業内容と経費の関連性を分かりやすく説明して下さい。また別途調達した経費も併せて使用する際はそれを説明して下さい。
- ・他機関と連携する場合、分担内容が明確になるように記述して下さい。

年次計画：平成 19 年度

2. 事業終了後の運用計画（平成 20 年度以降）

- ・ 委託事業後，大学における本事業の安定的かつ継続的な実施計画を具体的に記述して下さい。
- ・ 特に経費や人員をどのように維持するかについての展望を記述して下さい。

3. 必要経費

(1) 総経費

	設備費(千円)	人件費(千円)	運営費(千円)	合 計(千円)
平成 18 年度				
平成 19 年度				
自己調達資金				
小 計				

(2) 設備費

設備費の明細（金額単位：千円）		
年度	品 名・仕 様 (数量×単価) (設置機関)	金 額
18	・購入する設備名と経費	
	合 計	
19		
	合 計	

(3) 人件費

人件費の明細（金額単位：千円）		
年度	内 容	金 額
18	・ポスドクや非常勤研究職員を雇用する場合の経費	
	合 計	
19		
	合 計	

(4) 運営費

運営費の明細（金額単位：千円）		
年度	内 容	金 額
18	・システム開発経費 システムの開発経費 ・調査費 委託等による調査等の経費 ・雑役務費 データ作成等を行う委託職員等の経費 ・外国旅費 海外出張に係る経費（目的，用務先） ・国内旅費 国内出張に係る経費（目的，用務先） ・消耗品	
	合 計	
19		
	合 計	

様式 4. 提案の特徴と効果

機関名	〇〇大学
事業領域	2

提案の特徴・優位性

・提案の特徴，優位性について具体的に記述して下さい。

期待される波及効果

・期待される効果，特に他大学等と共有できる効果について，具体的に記述して下さい。